

SAE 2010 Brake Colloquium & Exhibition - 28th Annual 参加報告

文責：構造工学研究室

2008 年度博士課程後期 3 年

小武内 清貴

学会詳細

参加学会： SAE 2010 Brake Colloquium & Exhibition - 28th Annual
主催： SAE
日時： 2010 年 10 月 10～13 日
開催場所： Sheraton Phoenix Downtown
研究発表題目： Modification of Strain Distribution on Contact Surface of Shoe to Reduce
Low Frequency Squeals for Brake Disc with Small Holes
研究者および発表者： Kiyotaka Obunai
連名者： Sho Hagiwara, Kazuya Okubo, Toru FUJI and Tsuyoshi Nakatsuji
発表形式： Oral Presentation (15 minutes)
学会 HP： <http://www.sae.org/events/bce/>

私は、今年（2010 年）10 月 10 日～13 日にフェニックス（米・アリゾナ）で開催された、
車両用ブレーキに関する学会で自分の研究状況を発表してきました。

この学会では車やバイクに使われているブレーキの解析技術や振動問題、実験方法に関
する発表が行われています。特にこの学会（SAE）は産業界から多くの発表が行われること
が特徴で、ブレーキに関するホットな話題が得られることが利点です。

今回学会が開催されたフェニックスは観光地として有名なようで、フェニックス美術館や
チェイスフィールド（MLB：アリゾナダイヤモンドバックス）、US エアウェイズセンター
（NBA：フェニックスサンズ）があることでも有名です。さすがに日本人の観光客は居ま
せんでしたが、アメリカ国内？から多くの観光客が訪れていました。

今回このような機会を与えてくださった同志社大学をはじめ、藤井教授、大窪教授およ
び当研究室関係者にこの場をかりて御礼申し上げます。

以上、写真へ続く

写真



写真 1. 会場の風景



写真 2. 会場内の風景



写真 3. フェニックス美術館



写真 4. アリゾナの空



写真 5. チェイスフィールド



写真 6. USエアウェイズセンター